

生体認証ビジネス実践セミナー2022 ～新技術の活用による新たな経済社会の構築に向けて～ 参加者募集のお知らせ

今、情報経済社会は新型コロナによるパンデミック、ウクライナの軍事侵攻、線状降水帯による水害など、人々の安全・安心を脅かす社会問題が現れています。その解決策の入口で生体認証の利活用が検討されています。

本セミナーでは情報経済社会が大きく変化中、経済産業省商務情報政策局情報産業課 総括係長 木村 鴻志様より今年7月に報告された**半導体・デジタル産業戦略**の新機軸をご紹介いただき、ここ2年間の利活用パターンの変化を振り返り、実践的な取り組みをご紹介します。

■開催概要

日 時：2022年11月30日（水）14：00～17：00（開場13：45）
実施形態：リモート開催（Microsoft Teams 会議）
募集人数：100名（一般募集枠、事前登録制、先着順）
参加費：無料

■プログラム

…（講演30分、質疑含む）

1. 主催者挨拶

2. 招待講演 「次世代の情報処理基盤の構築に向けて」 取り組む政策の現状

【講演者】経済産業省 商務情報政策局 情報産業課 総括係長 木村 鴻志 氏

3. 動向報告 新たな経済社会に向けた利活用パターンの変化 2020～2022

【講演者】バイオメトリクス部会 部会長 杉澤 正俊 氏

4. 事例紹介 一利活用パターンと導入技術一

(1) 究極の生体認証～顔、虹彩、そしてマルチモーダルヘルユースケースの紹介

【講演者】日本電気株式会社 プロフェッショナル 山田 道孝 氏
＞高精度と高利便性を両立する最先端の生体認証技術とユースケースをご紹介します。

(2) オフィスの中を生体認証で「つながる世界」に社内実践の取り組み

【講演者】富士通株式会社 ソーシャルビジネス開発室 シニアディレクター 相原 蔵人 氏
＞様々なサービスを、便利にセキュアに、生体認証でつなぐ社内実践をご紹介します。

(3) 社会を見守るセンシング技術

【講演者】セコム株式会社 IS 研究所 グループリーダー 高田 直幸 氏
＞センシング技術の活用事例を中心に実践のポイントを紹介します。

※諸般の事情により、予告なく変更になる場合があります。その際はご容赦ください。

■参加申込サイト

JAISA 個人情報保護方針(https://www.jaisa.or.jp/privacy_policy.php)をご確認の上、必要事項を入力の上、ご関心のある方は早めにお申し込みください。

【申込サイト】

＞<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oeka-lhsbre-a3dfa64b23d8d639bc3e124e69d5b9c8>